

令和4年度第1回神戸市教育委員会会議の結果

※政策形成過程を公表する趣旨から、非公開とした会議項目のうち、会議後に方針等が公表されたものは、議論の過程の一部についても記載しています。

教第1号議案 令和5年度使用教科用図書の採択要領を定める件について

神戸市立学校における令和5年度使用教科用図書の採択要領について審議し、可決した。

今年度は下記の①から④を決定した。(なお小・中学校には義務教育学校前期・後期課程を含む。)

- ① 小学校、小学校特別支援学級及び特別支援学校小学部は令和2年度より使用している教科用図書を継続使用
- ② 中学校、中学校特別支援学級及び特別支援学校中学部は令和3年度より使用している教科用図書を継続使用
- ③ 小・中学校特別支援学級及び特別支援学校小・中学部の新規使用一般図書を採択
- ④ 高等学校及び特別支援学校高等部の新規使用教科用図書を採択

今後、総合教育センター・中央図書館等で教科書の展示会を実施し、また、教科書調査委員会等による教科書の調査研究が行われ、教育委員会に報告される。

新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、展示方法の検討の必要があるとの意見等があった。

協議事項1 学校園における新型コロナウイルス感染症対策等について

学校園における令和4年4月7日現在の感染確認状況等の報告があった。

昨年度の対応を踏まえ、今年度の学校園における授業の実施方法等を早期に話し合っていく必要があるという意見があった。

協議事項2 気象警報発表に伴う学校の対応の一部見直しについて(小・中・義務教育学校)

近年、大規模な洪水や土砂災害が日本各地で多発している状況を踏まえ、児童生徒の安全確保の観点、子供の急な帰宅への対応に係る保護者負担の観点から、登校後の気象警報発表における学校の対応について協議した。

学校、保護者や専門家の意見を踏まえ、以下のとおり見直すこととした。

- ・気象状況を的確に把握しつつ、基本的には通常の下校時刻まで教育活動を継続すること。
- ・さらなる天候の悪化等により通常時刻での下校が危険と判断する場合は、すみやか

な下校や学校で待機した上で保護者に迎えに来てもらう等、状況に応じた対応をすること。

下校等の判断を行う際に、気象情報や同一区内の学校の対応状況等の情報を学校と事務局が共有する必要がある等の意見があった。

協議事項3 工業高等専門学校に係る公立大学法人の中期目標について

工業高等専門学校に係る公立大学法人の中期目標について協議した。

今後の策定スケジュールの確認とよりよい目標の策定に向けて継続的に議論していく必要がある等の意見があった。